

## 活力を創出する研究・研修を紹介します。

### 担い手支援日本一の実現に向けて

山口県で農業を始める方に、相談～研修～就業～定着まで一貫した支援で地域・仕事になじみ、働き続けられるよう応援する、「担い手支援日本一」の取組が始まっています。日本一の支援のポイントは、①充実した給付金制度、②充実した受入体制、③充実した技術指導体制の3点です。

このうち、充実した技術指導体制として、新たに県立農業大学校に「就農・技術支援室」が設置されました。農業大学校では、これまでも「学生教育」と「社会人研修」を二本柱として、山口県の農業・農村を支える人材を育成してきましたが、これを充実、強化します。そのため、名称も「農業研修部」から「農業担い手支援部」に変わりました。

また、社会人研修（やまぐち就農支援塾）の担い手養成研修では、法人就業コースが新設されたほか、農業技能向上研修では、フォークリフト運転技能講習や狩猟免許取得研修等6つの研修が加わりました。さらに、農業の経営発展に資するアグリビジネス研修、法人リーダー研修等も開催します。

農業担い手支援部では、今後「農業をするなら山口県」を合い言葉に農業を始める方を積極的に応援していきます。



4月1日 看板掲出式



平成26年度 担い手養成研修生

#### 〈主な内容〉

『担い手支援日本一の実現に向けて』

～農業担い手支援部～

#### ◇各部の取り組み

『収穫後のリンゴ着色技術によるメッセージフルーツの作成』

～農業技術部園芸作物研究室～

『集落営農法人における軽労・効率的作業管理技術を核とする水田作の実証』

～農業技術部土地利用作物研究室～

『オリジナルリンドウの新品種「西京の涼風」登録申請中』

～花き振興センター～

『農業用アシストスーツの開発・実証』

～農業技術部経営技術研究室～

『放牧による竹林繁茂抑制』

～畜産技術部放牧環境研究室～

『山口県農業大学校の学生募集について』

～農業研修部（農業担い手支援部）～

## 収穫後のリンゴ着色技術によるメッセージフルーツの作成

リンゴの果皮は光が当たることにより、赤く着色することはよく知られ、果実に絵や文字を描くメッセージフルーツは、着色させたい部分のみに太陽光を当て作られ、付加価値を生んでいます。この方法は、収穫前の除袋作業時という短い期間で行わなければならない、ロスの発生が多い。そこで、果実袋を掛けたまま収穫した未着色の果実に、LED光で簡便に着色する技術を開発しました。

メッセージフルーツには着色むらが多く、濃く着色する「秋映」、「アルプス乙女」、「こうみつ」、「ふじ（着色系）」が適し、開発した技術に基づいて作製した果実発色促進装置を用いて、3～10日間の照射により着色することができます。



表 品種による特性(平成23、24年)

品種	成熟期	着色		着色 期間	貯蔵性
		a* 最大値	均一性		
芳明つがる	8月下旬	25.4	不均一	7日	△
秋映	9月下旬	34.0	均一	5日	△
アルプス乙女	10月上旬	45.6	均一	3日	△
新世界	10月中旬	32.0	縞状	10日	○
ふじ	10月下旬	31.3	均一	7日	◎
こうみつ	10月下旬	37.3	均一	5日	○

着色期間：a\*値（数値大きいほど着色良）が25を超えるまでの照射所要期間

本成果は、文部科学省補助事業（地域イノベーション戦略支援プログラム（グローバル型））において、（地独）山口県産業技術センター、長山電機産業㈱との共同研究により得られました。

## 集落営農法人における軽労・効率的作業管理技術を核とする水田作の実証

平成26年から土地利用作物研究室、経営技術研究室、資源循環研究室、食品加工研究室で取り組んでおり、近畿中国四国農研センター等と共同で、中山間地域や干拓地等の条件不利地域に位置する集落営農法人を対象として、収益性の向上や作業の効率化を目指し、18の作業管理技術の実証を行っています。

山口県では（農）グリーンファーム名田島（山口市）で以下の技術実証を実施しています。

- ①レーザー式生育センサを活用した水稲の圃場別栽培管理技術
- ②小麦「せときらら」の高品質化とパン・中華麺利用の適性評価
- ③ディスク式中耕除草機を利用した大豆の狭畦多条栽培
- ④営農支援ソフト（PMS）を活用した適期作業
- ⑤作業分散効果の評価、水稲・麦・大豆の2毛作体系の経営評価

本年も継続して試験を行い、水稲・大豆の単収向上（水稲540kg/10a以上、大豆300kg/10a以上）、小麦「せときらら」の単収と品質の向上（単収350kg/10a以上、子実タンパク質含有率11.5%以上）、効率的な作業実施により集落営農法人の所得向上を目指します。



ディスク式中耕除草機による中耕作業



レーザー式生育センサによる小麦「せときらら」の生育診断



レーザー式生育センサの測定値によるほ場分類

本実証試験は、国立研究開発法人農研機構が実施する「攻めの農林水産業の実現に向けた新的技術緊急展開事業（うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立）」への参画により取り組んでいます。

## オリジナルリンドウの新品種「西京の涼風」登録申請中

花き振興センターでは、全国でも最も早く開花する極早生系オリジナルリンドウ「西京の初夏」に引き続き、早生系リンドウ「西京の涼風」を育成しました。

花は濃い青紫色でくすみはほとんどありません。また、「西京の初夏」よりも生育が旺盛で切り花長や花段数などが安定して確保でき、出荷の上位規格率が

高くなる特徴があります。

出荷のピークは「西京の初夏」の出荷が終了する6月下旬から7月中旬と既存の品種よりも早い開花特性を持つため、「西京の初夏」から連続して出荷が可能です。そのため、他産地との競合が回避でき有利販売が期待できます。

平成27年春から県内の生産者が試験栽培を開始しております。今後も「西京の涼風」に続く新品種の開発に取り組んでいきます。



早生系のリンドウ「西京の涼風」



県内露地栽培で6月下旬から7月中旬に開花

## 話題の新技术『農業用アシストスーツ』の開発・実証

経営技術研究室では、平成26年度から集落営農法人等の作業の軽労化を目的に、農業用アシストスーツの効果や農作業への適応性等を確認しています。本年度は対象作業をみかんやれんこんの収穫作業に拡大して実証を行う予定です。

### ◎農業用アシストスーツの概要

農作業における重量物の持ち上げ動作や中腰姿勢、また歩行をアシストすることを目的として、和歌山大学と㈱ニッカリが共同開発したものです。特に持ち上げ動作では10kg分のアシスト効果が得られます。平成26年度から全国6県で実証が行われており、更なる改良の後、来年度からの販売をめざしています。



たまねぎ調製作業への活用



水稻育苗作業への活用

## 放牧による竹林繁茂抑制

放置された竹林の拡大は、地域の里山を荒廃させる一因となっています。

放牧時に牛が竹を頻りに採食することから、竹林で放牧を行うことが竹の繁茂抑制につながるのではないかと、畜産技術部で試験を行いました。試験に用いた竹林は、竹を伐採した伐採跡地と竹を間伐し見通しをよくした間伐竹林を選定し、牛による竹及び筍の採食状況を調査しました。



筍を食べる様子



竹の葉を食べる様子

その結果、放牧牛は筍や竹の葉を採食するとともに、竹そのものを倒すことも確認されました。

竹林での放牧は伐採作業に比べ容易であり、コストも削減できることから、繁茂抑制の一手段として活用できると期待しています。

## 山口県立農業大学校（農業担い手支援部）平成28年度学生募集 ～ みんなで築こう 未来の農業 ～

大平山のふもとに広がる緑のキャンパス「山口県立農業大学校」は、全寮制のもとで実践学修を中心として、山口県の農業の担い手を育成する2年制の専修学校です。

同校には、「園芸学科（野菜経営コース・花き経営コース・果樹経営コース）」と「畜産学科（酪農経営コース・肉用牛経営コース）」の2学科5コースがあり、現在、1年生32名、2年生30名が在籍し、夢に向かって奮闘中です。

近年は、卒業生の約6割が就農し、なかでも農業法人への就業者が増えています。

ただいま、平成28年4月入校の学生を下記のとおり募集しています。

なお、10月18日（日）には、「秋のオープンキャンパス」を開催しますので、ぜひお越しください。

### ◆入学試験日程等

区分	願書受付期間	入学試験日
推薦入試	9月10日	10月23日
	～9月24日	
一般入試	10月22日	12月2日
	～11月12日	
	1月4日	2月17日
	～1月28日	



※合格状況により、二次募集を行わないことがあります。

募集要項は、山口県立農業大学校、各高等学校、お近くの県農林事務所にあります。

【問合せ先】山口県立農業大学校 教務課 TEL0835-38-0510

◇ 詳しくはHPを御覧ください。

### <山口県農林総合技術センター 企画情報室>

〒753-0231 山口市大内氷上1-1-1 TEL(083)927-7011 FAX(083)927-0214

URL [http://www.nrs.pref.yamaguchi.lg.jp/hp\\_open/a172010/00000001/index.html](http://www.nrs.pref.yamaguchi.lg.jp/hp_open/a172010/00000001/index.html)

※ 皆さまからの御意見、御要望をお待ちしております。